

平成29年3月期 第1四半期
決算・会社説明会資料

株式会社インターワークス(東証1部 6032)



証券コード 6032

1

平成29年3月期 連結業績予想

2

平成29年3月期 第1四半期 決算概要

3

平成29年3月期 第1四半期 セグメント別状況

1-1 業績ハイライト



平成29年3月期 連結業績予想： 期初予想に修正なし

売上高：44億円 対前年比 **115.8%**

営業利益：9.6億円 対前年比 **120.7%**



第1四半期 対前年比： 期初予想を上回るペースで伸長

売上高： 対前年比 **121.1%**

営業利益： 対前年比 **144.3%**



通期に占める第1四半期の割合： 前年を上回るペースで進捗

売上高： 年次進捗率 **23.9%**

営業利益： 年次進捗率 **23.6%**



各事業の状況： 全事業で売上高/利益ともに大きく伸長

M&S事業

売上高:対前年比 **113.1%**

営業利益:対前年比 **159.2%**

人材紹介事業

売上高:対前年比 **106.4%**

営業利益:対前年比 **115.5%**

採用支援事業

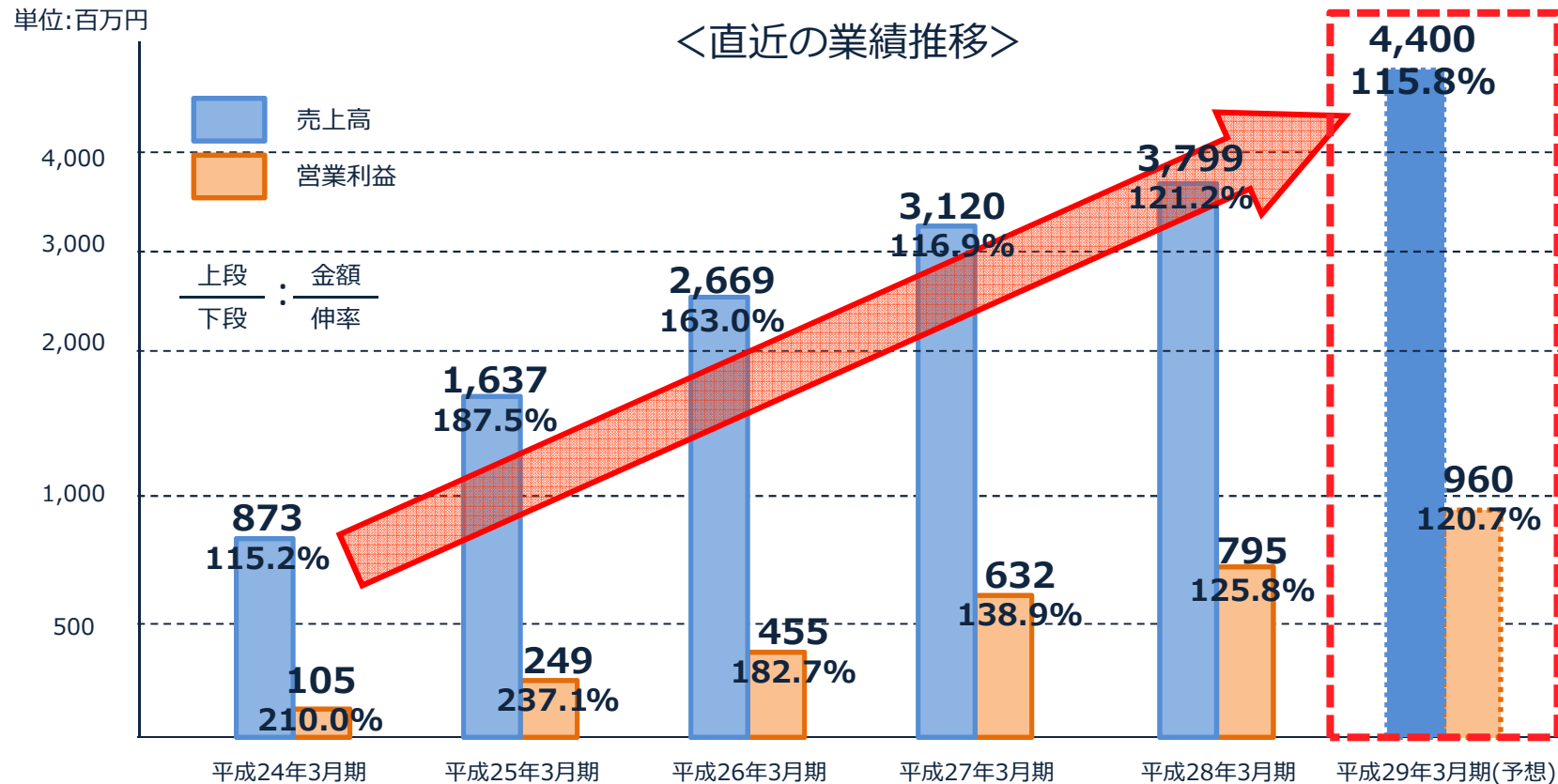
売上高:対前年比 **141.2%**

営業利益:対前年比 **133.3%**

1-2 平成29年3月期 連結業績予想

✓ **売上高:44億円、営業利益9.6億円** (期初予想に修正なし)

- **6期連続 増収増益**を目指す
- **6期連続 2桁成長**を目指す



1-3 配当の状況

✓ 年間配当金**26.5円** (期初予想に修正なし)

配当政策の 基本方針	配当性向	当社の利益配分につきましては業績の推移を見据え、株主各位に対する利益還元と事業機会に即応できる財務体質強化のための内部留保の蓄積を総合的に勘案し、適正な利益配分を実施することを基本方針としております。
	40%以上	

単位：円	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
平成29年3月期 (予想)	-	0.00	-	26.50	26.50
平成28年3月期 (実績)	-	0.00	-	22.50	22.50*

*平成28年3月期の内訳：普通配当17.5円＋記念配当5.0円

1

平成29年3月期 連結業績予想

2

平成29年3月期 第1四半期 決算概要

3

平成29年3月期 第1四半期 セグメント別状況

2-1 平成29年3月期 第1四半期業績 (前年対比)

✓ 前年対比：売上高**121.1%**、営業利益**144.3%**
通期予想を上回るペースで伸長

単位：百万円	第1四半期比較			通期比較		
	平成29年3月期 ＜第1四半期実績＞	平成28年3月期 ＜第1四半期実績＞	前年対比 ＜第1四半期実績＞	平成29年3月期 ＜通期予想＞	平成28年3月期 ＜通期実績＞	前年対比 ＜通期予想＞
売上高	1,050	867	121.1%	4,400	3,799	115.8%
営業利益	226	156	144.3%	960	795	120.7%
経常利益	226	156	144.3%	960	774	124.0%
当期純利益	153	103	148.1%	640	511	125.0%

2-2 平成29年3月期 第1四半期業績 (年次進捗)

✓ 年次進捗率：売上高**23.9%**、営業利益**23.6%**
前年を上回るペースで進捗

※ 通期【売上高】【営業利益】に占める四半期別割合は次項をご参照ください

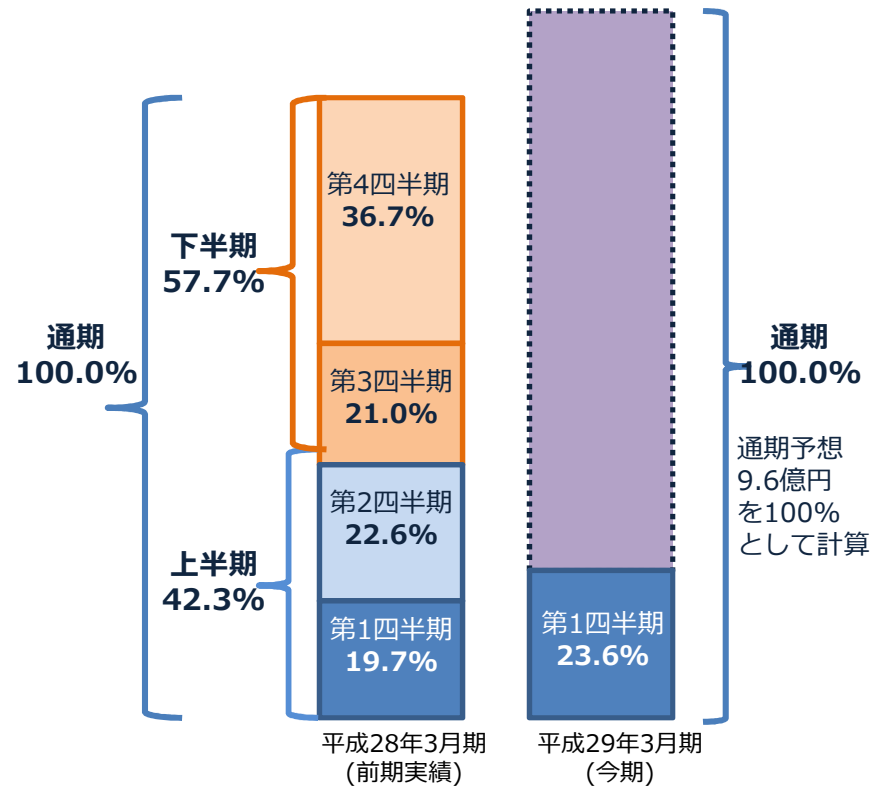
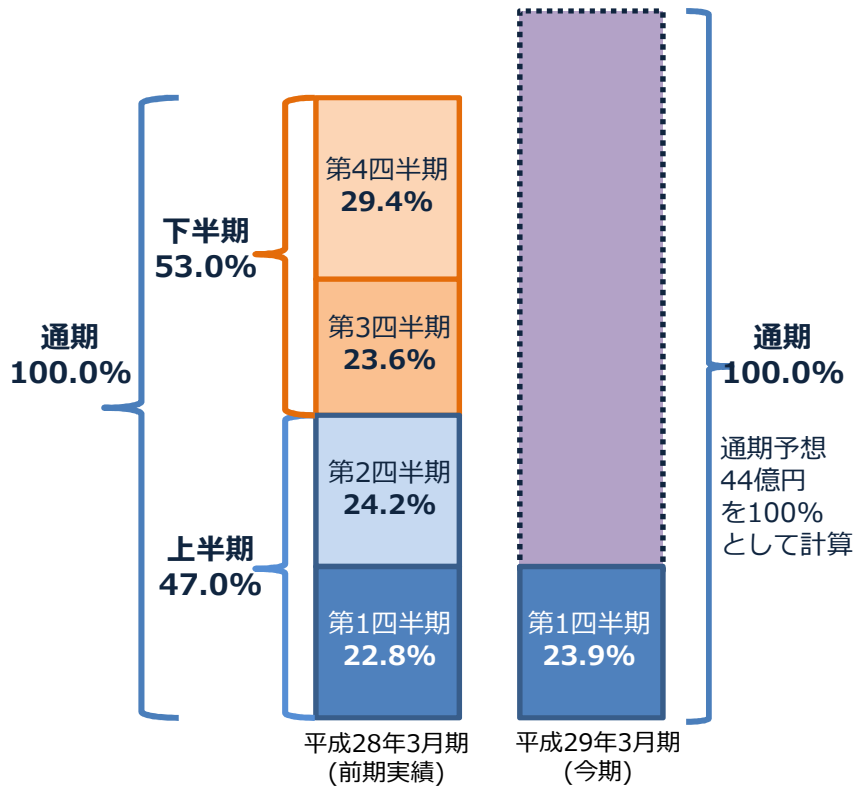
単位：百万円	通期計画に占める第1四半期の割合			
	平成29年3月期 ＜通期計画＞	平成29年3月期 ＜第1四半期実績＞	平成29年3月期 ＜年次進捗率＞	前年対比 ＜前年同期年次進捗率＞
売上高	4,400	1,050	23.9%	22.8%
営業利益	960	226	23.6%	19.7%
経常利益	960	226	23.6%	20.2%
当期純利益	640	153	23.9%	20.2%

参考資料 四半期別業績進捗トレンド

✓ 売上・営業利益ともに若干ではあるが**下半期偏重**の傾向

通期【売上高(予想)】に占める四半期の割合

通期【営業利益(予想)】に占める四半期の割合



1

平成29年3月期 連結業績予想

2

平成29年3月期 第1四半期 決算概要

3

平成29年3月期 第1四半期 セグメント別状況

3-1 M&S事業の状況 (メディア&ソリューション事業)

✓ 前年対比は、売上高**113.1%**、営業利益**159.2%** の成長
 ✓ 要因：工場WORKSの1社当たり単価は対前年同期比 **122.5%**

単位：百万円		平成29年3月期 ＜通期計画＞	平成29年3月期 ＜第1四半期実績＞	前年 同期比	年次 進捗率
M&S 事業	売上高	2,070	436	113.1%	21.1%
	営業利益	600	143	159.2%	29.0%

＜重点戦略＞

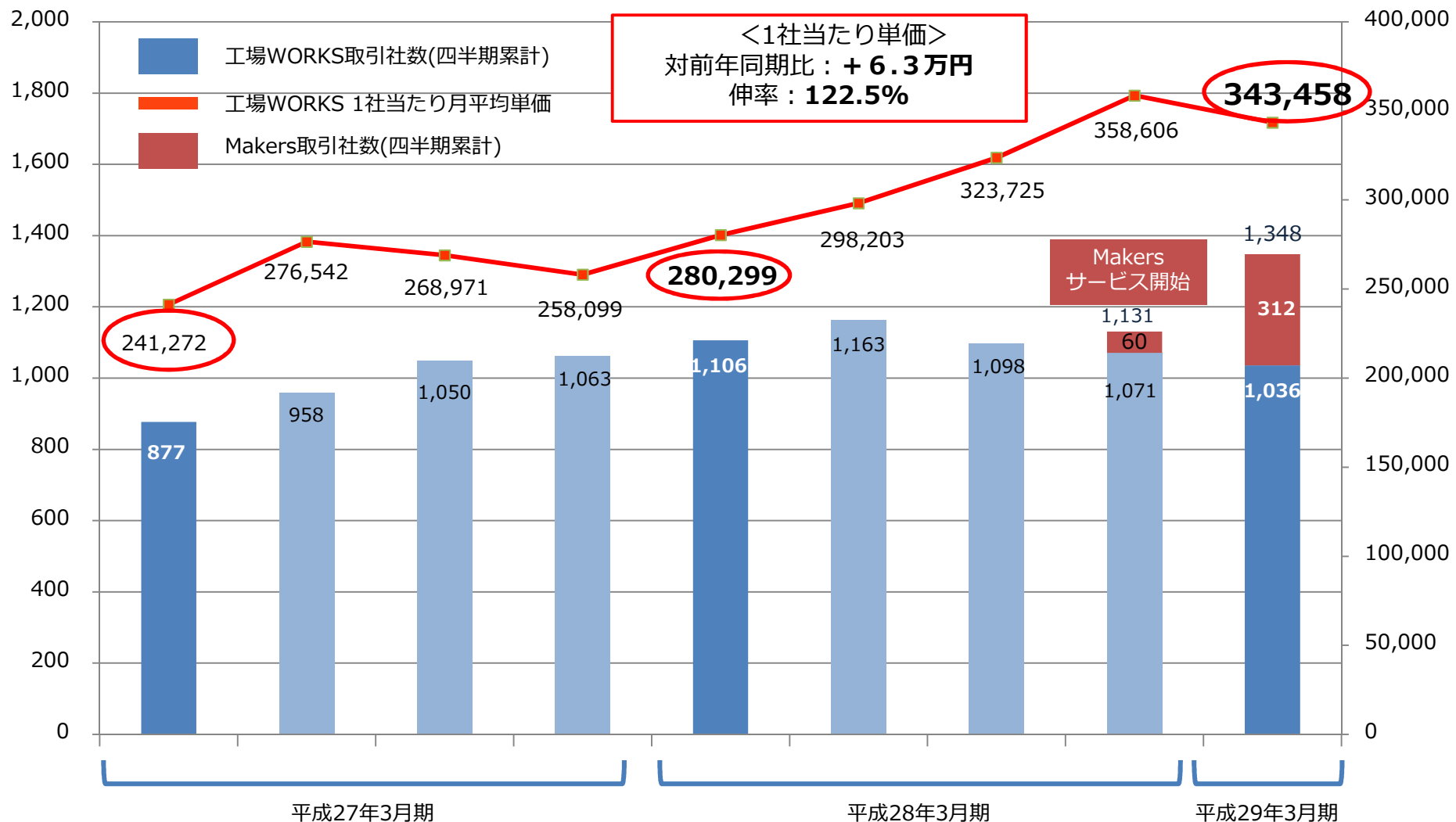
＜進捗＞

M&S事業 (メディア事業)	<p>1.工場WORKS:1社当たり単価の向上 サイトの認知度向上とユーザー拡大を目的とした効果的な広告宣伝を実施することで掲載企業の求人充足を図る。</p> <p>2.新サービス「製造×転職Makers」の収益化に向けた取組みを開始</p>	<p>1.1社当たり単価 対前年同期 122.5%と堅調に推移 28万円(前期第1四半期) 34万円(第1四半期)</p> <p>2.「製造×転職Makers」 下半期の収益化に向けてマーケティングを展開中</p>
-------------------------------	---	---

参考資料 工場WORKS 1社当たり単価/取引社数

単位：社

単位：円



3-2 人材紹介事業の状況

✓ 前年対比は、売上高**106.4%**、営業利益**115.5%** の成長
 ✓ 要因:コンサルタント1人当たりの**生産性が大幅に向上**

単位：百万円		平成29年3月期 ＜通期計画＞	平成29年3月期 ＜第1四半期実績＞	前年 同期比	年次 進捗率
人材紹介事業	売上高	880	203	106.4%	23.2%
	営業利益	170	40	115.5%	23.7%

＜重点戦略＞

＜進捗＞

人材紹介事業
(中途採用)

1. 成約単価の向上
*紹介者1人当たりの紹介手数料
 2. コンサルタント1人当たりの生産性向上
*目標数値を持つコンサルタント1名が1カ月に成約する金額
- 競合企業の少ない「経営者/経営幹部/専門職」に特化していくことで成約単価の向上及び生産性向上を狙う

1. 成約単価:前期実績と同水準を維持
186万円(前期第1四半期) **↗** 189万円(第1四半期)
2. コンサルタント1人当たりの生産性
前期実績比+41万円と堅調に推移
185万円(前期第1四半期) **↗** 218万円(第1四半期)

3-3 採用支援事業の状況

✓ 前年対比は、売上高**141.2%**、営業利益**133.3%** の成長
 ✓ 要因：就職倫理憲章の変更により**新卒採用の役務提供**が業績を牽引

単位：百万円		平成29年3月期 ＜通期計画＞	平成29年3月期 ＜第1四半期実績＞	前年 同期比	年次 進捗率
採用支援 事業	売上高	1,450	409	141.2%	28.3%
	営業利益	190	42	133.3%	22.3%

＜重点戦略＞

＜進捗＞

採用支援 事業	<p>1. 新卒採用支援業務 就職倫理憲章の変更により選考開始が6月になり、新卒役務提供時期が第1四半期に集中するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客企業へ確実な役務提供の実施 ・幅広く役務を受注するための深耕営業 <p>2. 常駐型採用支援サービスの開始 採用のプロを企業に常駐させるサービス開始</p>	<p>1. 新卒採用支援業務 役務提供を順調に実施及び役務プロジェクト数が対前年同期で約1.5倍に増加</p> <p>2. 常駐型採用支援サービス 小規模採用プロジェクト対応型サービスとして、顧客拡大を図る</p>
------------	---	---

この資料は、株式会社インターワークス（以下、当社）の現状をご理解頂くことを目的として、2016年8月2日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成したものです。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性がございます。また、本資料にはいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測、及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場環境、金利、通貨・為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来にリスクイベントが発生した場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資を行う際は、投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。